

efit+ for TCU Version 1.3.5.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良/修復内容
システム	ビデオ(測設) (Trimble VISION搭載機のみ)	測設中プログラム使用中で測設点選択時、ビデオ画面のエアタグに点Noもしくは、点名称の表示を追加しました。
システム	ビデオ(測設) (Trimble VISION搭載機のみ)	測設中プログラム使用中で測設作業中、ビデオ画面に後視点と器械点のNoもしくは名称の表示を追加しました。
システム	ビデオ (Trimble VISION搭載機のみ)	レチクル表示色に背景色の「反転色」を追加しました。
システム	ビデオ (Trimble VISION搭載機のみ)	写真撮影機能で平面観測や測設と連携時に撮影した静止画のファイル名を環境設定内の入力方法の設定に従いNoもしくは名称で生成するようになりました。(ファイル名自動作成モードの時)
システム	ファインロック (Trimble S8 High Precision)	ファインロックを使用しているのに、同一視野内に複数のプリズムが存在すると正しくプリズムをロックしない件を修復しました。
システム	ニコンプロトコル	TSモードでニコンプロトコルを使用時に外部機器(他社データコレクタなど)から測距回数を1回に設定された時、測距値が出力されない件を修復しました。
測量観測	測設 (Trimble VISION搭載機のみ)	残差画面、ビデオ画面、確認図画面の切り替えがスムーズに行えるようになりました。
測量観測	測設	測設点選択画面に旋回ボタンを追加しました。
測量観測	測設	確認図画面から測設作業を開始することができるようになりました。
測量観測	測設	確認図表示の上方向を現在の機器が向いている方向になるようにしました。 (確認図ボタンを押した時の水平角)
測量観測	測設	測設を開始して測距を行うと必ず測距回数が1回で止まってしまう件を修復しました。
測量観測	測設/線形専用測設	器械設置画面で後視点の距離チェックができるようになりました。
測量観測	平面観測	観測画面から属性一覧表を表示できるようになりました。
平板観測	TS観測	器械点と後視点の指示方法に平板データ内に登録されている座標のリストからの選択ができるようになりました。
平板観測	点No/名称表示	点Noもしくは、点名称の表示色を背景の反転色(スケールバーと同色)で表示するようになりました。
地籍観測	図根点観測/突出点観測 筆界点観測	視準点観測画面に「備考」入力を追加しました。
地籍観測	地籍データ送信	通信フォーマットに「APA」が選択されるとAPAフォーマットの備考欄に出力する項目の選択を追加しました。
GPS観測	アンテナ選択	アンテナ種類の選択に「Zephyr Geodetic 2 RoHS」を追加しました。
線形計算	線形専用測設	器械設置画面で後視点の距離チェックができるようになりました。